希望を深めた

山田生擴團長談

特命全権公使特命全権公使

國務院辭令

工具並工作機械耐火煉瓦及紅土電氣配線用碍子一般建築材料

## 集募員交外 人地內本日但 딦 古

△吉田幸吉氏(住友社員)同 △西野睦氏(厚生省)同 △林一夫氏(大阪曹社員)同 大都ホテル 大都ホテル

通學自轉車は特に勉强致しま

יי 號自 動三輪車

日本民國在鄭俊郎 日本年民國在鄭俊郎付 「一年民國在鄭俊郎付」 日本年民國在鄭俊郎付 日本年民國在鄭俊郎付 日本年民國在鄭俊郎付 日本年民國在鄭俊郎付 日本年民國在鄭俊郎付

豊 依願発本官
・ 「東京徳國連 外務省第二次 中
 東京徳國連 外務省第二次 中
 東京徳國連 外務省第二次 中
 古異動において本省僚利局長 世
 二谷隆信氏はスイス公使に轉
 出するに内定、條約局長後は

文部計合 「東京経典」 「東京経典」 文部群令 (二日付) 「東京経典」 大川 教授 福島 榮二 へ 満洲國へ出張を命す 九大助教授 福島 榮二 へ 満洲國人び中華民國へ出張を 命す

人小往來

皇國教育道

○増岡澤人氏〈奉天會社員〉

魔猛氏へ大連ピクタン

田要德氏へ撫順會吐員

一土工運搬用リャカー

即部 各種自轉車

新京八島

キャブトン號自動自轉 小型自動車部

東京宮田製・堅牢實用車 優美·輕快。紗士乘用車 名古屋岡本製・輕くて丈夫な アサヒ號自轉車 リツ號自轉車

通勤用下御利用下 自轉車小賣幣

電話®だ五〇

將政權苦肉

英兒童避 難船觸雷 仁禮中尉戰死

近衛首相歸六人

工一般製罐工事並諸機械

田勇次郎氏の「宋代の詞」が出た。

中田勇次郎氏



一大陸文學の將來

490



を憲

憑

難一番の酒

高談用

聖戰大星

粧化: 毒消·菌殺 計特賣專

五喰の書

Disinfecting Soap SOLID & LIQUID

山腔の清掃うがひに

接した時

石鹼

ーセタ

豊富な



太 話 京



牛の節炭

九月一日の瀬解楽師の大 加利の山野に活躍したが人演別 和連は各地に獲物を迫うて初 和政山野に活躍したが人演別 職及衛盟本部に選した各地が 一日は完全に無量で、天何の 一日は完全に無量で、天何の 大の山野に活躍したが人演別 本語に変した各地が 大の一日は完全に無量で、天何の は奉天的近で維子三羽が最高

馬競り

展覽會

よ、高速、果それに輩がす 松的の嬢には間があります 来だ本

質山百貨店で

鄉軍幹部講習

移轉急告 肥後醫院 清和世同二10

## アー修進が基六(相荷岬吐達) 野店とは何等關係無之他皮閣等仕使 **廣** 尚 告 電話図七九六二番 又一



本員非

表 替 新品牌工门工程大会组

見玉疊商店

魔話るニニ九〇

けふ關係者懇談

つ、〇、〇二三 七五、 九〇、〇二三 七五、 九〇、〇二三 七五、 九〇、〇六八 十圓廿五本〇 十二 七五、五三、

七九、

近江屋フトン

一五 塞天彌上町十番地 五二〇三番

つ官衙から

流銀座新道から

自肅案

新京向井中川 新京向井中川

《東一等通大和通交及點入語》

一つ無明(奉) **ず早速多上** 御一報次第多少共遠近に拘ら 婦人子供服改造も致します 外山洋服蠶專門店 夏期大勉强

土產品評會

新京土産器 [を二日午後] 時より記念書

專賣特許 超短波治療器

るのが、

全世界の醫學界に驚異的

電業勝進む

軟式野球第二日

日満商事ミ

空を駆廻る

転続の

アコマ出張販賣部

話③五六

新京、開內新京入船町四丁目七

治療器普及の爲その効力 明中上げますお電話頂き と御使用法を充分に御説 卓効を確認されたアコマ 次第御何ひ致します

若奥様のみ胸をくす をやつとつき、数方 を申する思か、 を申する思か、 を申する思か、 数方 でしま甘さを滿め が の憧れ

**平井鮫代子** 

草島 競子 淳



零臨終部

## 常任委員會で立案

幹第二會

# 二日までに完了

割讓地 | 東京酸酸道」過日内閣情報 | 一面隆三氏内|

第一ホテル

近く發令の運び 一次異動

味覺不信 は寿司立

北支共產匪討 (大照三日經國進) 石太、同 (大照三日經國進) 石太、同 副族となって峻岳

長に就任



獨機、英各地要衝に巨彈

口晝攻擊

と別議地帯の占據を127寸 ニア接収を開始し、ハンガニア接収を開始し、ハンガ

佛領赤道アフ

新京路町二丁目三

興 辰 塚

4 200

鬼

ダイヤ街 電話③三四八八四番

爆擊

に有利

米海軍長官

各自身命を賭し

中日合作に

中の周佛海氏

南支陸鷲の活躍

**小當利益等取締規則** 

お洒落も新體制

生活の敵を根絶

不當利益取締規則施行

決意を和



再訓練始る

外務員採用 湖州縣領護縣外務員採用 湖州縣領護縣 大學 書房

- 地区房

酒軍

保除

用用

卸

大品品

在

庫

豐富

市

四の熱論 けふ懇談 応懂なき意見の開陳を 日本橋 叶木ル

知

識

眼

醫

電新 ③京

六大

六和

四通

六六 番六 院

小告

上證券株式會社 業庫第二百七元 新 (2) 二百七元

校足球大會

存在價値兹に立證 から市公署保銀科で行はれ、署體資聯監新京事務局足域の 日本國婦波滿

公會堂千客萬來

御營案門業

(3)

電車 男ト運殺會金保經無支 役 所役 務ツ搬金郵船金運務 百 万 経室 保保保保保保保保保保保

委 賣

式會社新京支店

3

名 物 料 石燒 理

電話③ 6700

拔かれるぞ・傳家の寶刀

目科業營

電氣機具、オーバー背廣各種家具類、モーゲー、應接セット

アトン御仕立所

器(3)

本的宗教

特定都市の

青校義務化

支店

校長會議に指示

團體往來

住吉

五五艘 一般

入院の設備あり

タットサン、サイドカー、オートバイ 理曹賢十一トバイ 理曹賢十二五三・リ映簿優電書コンプレッサー要物質の

福隆洋行

小を代讃あり岩松敦務部長い大使い大津関東局總長より大使い大津関東局總長より大使

は名)午前七時四十五分 日新國郡軍に版大見 嬰 圏 は名)午前七時四十五分

綠 醫 院

各 Ξ 專 門

部分

新京國産ミシン高會新京県智胡同一〇一大同盟編中級褒

のののからい

四三四三 (3)話堂) 品業營

商事部 推貨各種·建築材料 工事部 建築設計及工事一切 市內運搬 切

> 新京三笠町三ノ十六 恒安商會

電話③二二一九番

不明朗五人男



紹映文介畫化

4 4



脳の爲めに此の一篇を抹





附屬品一

式

指定贩賣店

諸建築材料







發賣元

新京東 双條 東 葉 扇





聯盟

**養成所長會議終** 

具體的指導方針確立

打合會行はる

各地株式市況

山内 日本機動政局即

海外經濟電報

前三 揚日

夏分はともするとを冷えからお腹を壊したり、悪い食物に中つたりして消化を い目に本刺をお用ひになれば龍内の病。 して暮せます。特に子供さんの居 ろしい傳染病の像物と 菌や毒素を忽ち一掃、



ラ " 司





台 寢 種 絕橋本日京新 -三一三・三九五二・二六〇3二章

總會開催

九月の二期に亘り

各地商品市况

0

空

長春座

父易手數料

4•13 5•08 5•26 三人器れば

1\*55 2\*20 12\*00 2\*38 12\*50 3\*38 7•46 8•01 9•04 10•09 容の旋風 6-16 州一日より三日迄 料金六十銭(日曜十時期美) 家庭の旗・名人くらべ 仇計機人形

民族の祭典 11.50 2.40 5.30 8.20 10.15 二十八日より九月五日迄階下一側廿段

高超す木マ

豐楽劇場 ニュース 2・15 4・58 7・35 第二の虹 12・00 2・43 5・20 8・03 からくり数 1・04 3・47 6・24 9・07 10・13

州一日より・五日まで・料金80セン

臓 の 像 1・38 4・31 7・24 血煙神田奈 1・52 4・45 7・38 ニュース 12・00 2・53 5・46 8・39 三 女 性 12・21 3・14 6・07 9・00-10・12 二日より五日迄 八十銭均一 近日公開 轉落の詩集・牢壁の



三五多話電







示唆 者 女 か

志之

銀座李

新京大

参量県に納 に多能を表 で「利主要を記し、一〇〇五二〇 の五二〇 の五二〇 の五二〇 の五二〇 力 强超

傳染病 發痢赤痢他 下痢·腹痛

ニュース 1・08 4・16 7・21 強大警多怪談道中 1・32 4・40 7・48 髪 の・器 風 11・40 2・53 6・01 16・26

州一日より九月七日玄 料金 一 圓

八日より 日本の妻大會